

平成 28 年 4 月 1 日
商 工 中 金

商工中金が地域金融機関と協調し、AeroEdge株式会社に対して 総額 17 億円を超えるシンジケートローンを組成！

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の活性化に貢献しています。

商工中金（足利支店）は、AeroEdge株式会社（本社：栃木県足利市、代表者：森西 淳氏）に対し、総額 17 億 2 千 3 百万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、足利銀行および足利小山信用金庫との協調により、その組成が実現したものです。

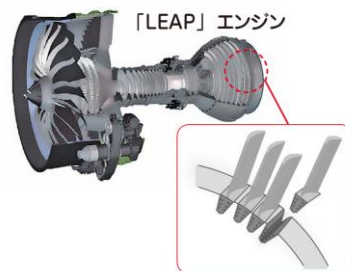
AeroEdge株式会社は、菊地歯車株式会社（本社：栃木県足利市、代表者：菊地義典氏）が、フランスの大手航空機エンジンメーカーが開発した次世代航空機エンジン「LEAP」に使用される低圧タービン用ブレード製造の長期受注を受けて、平成 27 年 9 月に航空機エンジン部品事業を分離し、全額出資で設立された企業です。中小企業がヨーロッパの大手航空機関連メーカーと直接取引することは画期的であり、これまで培ってきた高い切削加工技術が世界に認められ初めて実現したものです。新型エンジンは、燃費を 15% 改善し、エアバスの「A320neo」や米ボーイングの「737MAX」等、ジェット機需要の 6 割を占める主力機種に搭載されます。

同社は、本シンジケートローンで調達した資金を、航空機部品製造の専用工場を本格稼働させるために活用し、これにより量産化開始に向けた体制が整います（工場所在地：栃木県足利市、稼働時期：平成 28 年 6 月予定）。民間航空機市場は、小型機を中心に今後 20 年で倍増が予想される成長産業で、当グループにおける航空機分野の売上シェアも、3、4 年後に現在の 15% から 50% へと大幅な拡大を見込んでいます。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	17 億 2 千 3 百万円		
アレンジャー	商工中金	8 億 2 千 3 百万円	
コ・アレンジャー	足利銀行	7 億円	
参加金融機関	足利小山信用金庫	2 億円	
契約締結日	平成 28 年 3 月 22 日及び 4 月 1 日		



【AeroEdge株式会社の概要】

所在地	栃木県足利市寺岡町 482-6	従業員数	46 名 (平成 28 年 2 月現在)
代表者	森西 淳	資本金	3 千万円
業種	航空機部品製造業	設立	平成 27 年 9 月